

# できた！が増える片づけ教室

～子ども部屋から海をキレイに～

## 開催しました！



- 日時 令和元年12月14日（土）10：00～12：00
- 会場 香川県環境保健研究センター 研修室
- 講師 整理収納コーディネーター いずみ なみか 氏  
整理収納コーディネーター 小川 智恵 氏（講師アシスタント）

12月14日（土）、香川県環境保健研究センターにて、「できた！が増える片づけ教室」を開催し、22名が受講しました。

本講座は、片づけという小さな気遣い、活動が海を守ることに繋がっていることを知り、日々の暮らしの中で環境について考え、様々な活動に取り組んでいただくことを目的としています。

初めに、片づけがうまくできないことで起こる暮らしの悪循環についてや、「やってみる！」という一つの行動から良いサイクルが生まれる話、整理整頓の手順やポイントを4階建てのビルに例えてわかりやすく解説していただきました。

整理整頓に役立つアイテムとして、家庭にある空き箱で誰でも簡単に作れる収納箱の紹介もありました。

「できた！」という成功体験により片づけの習慣が身につくお話があり、参加者は真剣に聞き入っていました。



講座後半は、実際に片づけを想定したワークを行いました。単語帳に書かれた“もの”を「いる」「いない」「迷う」「あげる」の4つのジャンルに分ける作業を行いました。作業を進めるコツとして、捨てるか置いておくか迷うものには、1年後の日付を記載した「迷い箱」に入れておくというアドバイスがありました。



日々の暮らしの中から「片づけ」を通して、モノとの関わりを考え、モノを大切にすることが環境保全につながることを学びました。参加者や保護者からは、「モノに対する考え方がとても変わりました。片づけが苦手でしたが方法を知ることができたので早速実践したいと思います。」「いるものを選ぶという視点が心に残りました。子どもだけでなく自分自身の片づけに役立てたいと思います。」等の声がありました。

最後に、ウミゴミラと記念撮影をしました。また、海ごみについて学べるパネルや、パンフレット、海ごみ標本などが設置されている「ウミゴミラの海ごみ研究室」を自由見学し、講座を終了としました。